

開講期	2025年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	7901 会計学			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	2年/3年/4年	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	水曜3限				
教室	H401教室				
代表教員	海老原 諭				
担当教員	海老原 諭				
テーマと到達目標	会計とは、企業が保有する財産の状況について説明・報告することをいう。会計というと簿記のことをイメージする人が多いが、会計の世界は簿記だけにとどまらない。この授業では、簿記とは違う観点から会計の世界を見ていくことで、会計が単なる記録と計算の話ではなく、現実の世界と密接にかかわるものであることを理解し、イメージできるようになることを目標とする。				
概要	<p>1. この授業は、講義形式で行う。</p> <p>(1) 授業のはじめに10分程度の時間をとって小テストを行う。小テストの内容は直前に学習した内容とする。</p> <p>(2) 小テストに関するフィードバックは、小テストを実施した直後に行う。問題の回答、間違いやすいところ、覚えるべきところについてポイントを説明する。</p> <p>(3) 小テスト、フィードバック終了後、各回の講義を行う。講義は板書によって行い、スライド資料の配布は行わない。</p> <p>2. 小テストおよび期末試験は記述式の問題を出題する。講義で学んだ内容を自分の言葉で説明できるようになることを目標にしてほしい。</p>				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員 (複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	オリエンテーション				対面授業
第2回	会計の意義				対面授業
第3回	財務会計・総論				対面授業
第4回	損益計算書				対面授業
第5回	貸借対照表				対面授業
第6回	財務分析				対面授業
第7回	財務諸表の監査				対面授業
第8回	会計ディスクロージャー制度				対面授業
第9回	管理会計・総論				対面授業
第10回	原価の管理と回収				対面授業
第11回	短期利益計画				対面授業
第12回	長期利益計画と資金調達 (ファイナンス)				対面授業
第13回	税務会計・総論				対面授業
第14回	所得と純利益の違い				対面授業
第15回	この授業のまとめ				対面授業
成績評価の基準	<p>1. 平常点 (小テストの得点による) 30%、期末試験70%の割合で計算した素点をもとに評価する。</p> <p>2. 出席数が講義実施回数3分の2に満たない場合、期末試験において不正行為があった場合は、素点にかかわらず不可とする。</p>				
履修にあたっての留意事項	<p>1. 授業にはノートを持参し、板書を書き写し、教員の説明を書きとめること。</p> <p>2. 小テスト、期末試験いずれも持込みは不可とする。</p> <p>3. この授業では遅刻の取り扱いはしない。小テストが提出できなかった場合は欠席として取り扱う。</p> <p>4. この授業では公欠、不欠席の取り扱いはしない。どのような理由による場合も欠席は欠席として取り扱う。</p> <p>5. 講義内容について質問等があれば、wako portalのQ&A機能を使用して行うこと。</p>				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細	なし				

【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件	
---------------------	--

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	なし		
教科書	なし	教科書(ISBN)	
参考文献	なし	参考文献(ISBN)	